

「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の取組状況について

- 1 「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の取組状況について 【交通戦略課】
- 2 自転車事故防止のための取組状況について 【県警本部】
- 3 「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」にかかる取組状況 【教育委員会】
- 4 道路環境の整備に関する取組状況 【道路課】
- 5 滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例に基づく取り組みについて
【観光交流局】

「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の取組状況について

1 自転車保険の加入促進に向けた取組状況 (取組集計期間 : H28. 2. 26~H29. 2. 28)

(1) 街頭啓発活動

実施対象者	実施回数	対象人数
駅	6 回	約 5,000 人
大型量販店	5 回	約 1,500 人
その他	3 回	約 2,800 人
合 計	14 回	約 9,300 人

(3) 広報媒体を利用した周知啓発

実施方法	実施内容	実施回数	対象数
新聞 (特集記事)	朝日新聞に掲載 (全労済協力)	1 回	約 11 万世帯
折り込み チラシ	県内配付の新聞全紙 (全労済協力)	3 回	延約 144 万世帯
滋賀プラス ワン	H29 3・4 月号で 特集記事掲載	1 回	51 万部
ラジオ放送	KBS 京都、FM 滋賀に よる放送	12 回	県内全域および 近隣府県

(2) 駅等でのポスター等掲示状況

掲示場所	掲示箇所数
J R 各駅	55 駅
路線バス車内	295 台



職員による啓発

(4) 滋賀のけんみん自転車保険の加入状況

2 月 2 5 日現在 : 1 0 , 0 7 9 件

(5) 損害保険ジャパンとの連携協定の締結

- ・交通安全と自転車の安全利用に関する協定
- ・3 月 2 4 日締結式を実施



大津合同庁舎に掲示した横断幕



2 自転車安全利用指導員による活動状況 (活動集計期間 : H28. 9. 1~H29. 1. 31)

(1) 交通安全教育の実施

実施対象者	実施回数	対象人数
幼 児	1 回	200 人
小 学 生	9 回	1,176 人
中 学 生	1 回	16 人
高 校 生	0 回	0 人
高 齢 者	12 回	991 人
一 般	15 回	2,612 人
合 計	38 回	4,995 人



免許センターを利用した小学生に対する交通安全教育

(2) 街頭啓発活動の実施 (防犯指導も含む)

実施場所等	実施回数	対象人数
駅	8 回	2,795 人
店舗駐車場	18 回	4,446 人
その他	36 回	6,434 人
ビワイチ参加者	6 回	510 人
合 計	68 回	14,185 人
うち自転車利用者に対する指導・助言		
実 施 回 数	71 回	

(3) 自転車販売店への指導・助言

実施店舗数 : 211 店舗



指導員による啓発

自転車事故防止のための取組状況について

1 自転車事故の状況

年 区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
件数	1,271	1,245	1,050	880	798
死者	6	14	14	12	6
傷者	1,273	1,244	1,048	875	786

* 条例施行後の自転車事故（平成28年3/1～平成29年2/28の間）概数

- 発生件数 800件 全事故に占める構成率は15.3%（前年同期間比－46件）
- 死者数 6人 全死者に占める構成率は12.2%（ " －7人）
- 傷者数 786人 全傷者に占める構成率は12.0%（ " －54人）

2 自転車の検挙、指導警告の状況（平成28年3/1～平成29年2/28の間）

(1) 検挙

- 二人乗り 1件（交通切符）

(2) 指導警告

- 警告数（概数） 7,210件（前年同期間比－437件）
- 主な指導警告内容
 - ・ 飲酒運転 11件 ・ 信号無視 177件 ・ 片手運転 1,024件
 - ・ 一時不停止 120件 ・ 無灯火 1,670件 ・ 二人乗り 1,102件

3 啓発活動（平成28年2/26～平成29年2/28の間）

条例施行日（2月26日）、自転車安全利用日（毎月1日）
自転車安全利用月間（5月中）に駅や学校、大型量販店など
約90ヶ所において実施



4 自転車交通安全教室（平成28年3/1～平成29年2/28の間）

幼児、小、中、高、大学及び高齢者等を対象として約490回、
約50,000人に対して実施、中でもスクエアドストレイト方式による交通安全教室を

- 5月17日 瀬田中学校
- 9月26日 栗東中学校
- 10月7日 木之本中学校
- 10月19日 滋賀学園中学・高等学校

で実施

5 広報活動

- エフエム滋賀への出演
- 広報資料の発行（ふれあい通信、セーフティメール）
- 交番駐在所のミニ広報誌

6 今後の取組

今後とも自転車利用者に対する指導・取締り交通安全教育、広報啓発活動等を通じて本条例の周知徹底を図っていくこととしている。

「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」にかかる取組状況

1. 自転車交通安全教育の成果と今後の取組

① 学校における交通安全教育

【小学校での主な取組】

○交通安全教室(警察、交通安全協会、スクールガード、企業等の協力を得て実施。)

- ・中学年では、自転車シミュレーターを活用した映像による自転車の走行指導。
- ・高学年では、校庭に設置したコース利用した自転車に乗り正しい自転車指導。

【中学校での主な取組】

○交通安全教室(警察、交通安全協会、企業等の協力を得て実施。)

- ・新1年生を対象に、交通ルール徹底や自転車保険とヘルメットの重要性等の指導。
- ・スタントマンが実際に交通事故を再現することで生徒自身が危険を体感できる「スケアードストレイト手法の交通安全教室」の開催。

○交通安全に関わる生徒会の取組

- ・生徒会による交通安全集会を開催し、交通ルールを再確認。

【高等学校での主な取組】

○交通安全に関わる生徒会の取組

- ・警察署と連携して、駅前や学校において交通安全啓発運動を実施。

○県立高等学校の1校でスタントマンが実際に交通事故を再現することで生徒自身が危険を体感できる「スケアードストレイト手法の交通安全教室」の実施。

スケアードストレイト手法の交通安全教室後の生徒の感想

- ・信号無視する自動車があるかもしれないので、信号が青でも必ず確認をしようと思いました。
- ・私は今までケータイを見ながらや傘を差しながら自転車に乗っていて、怒られたことが何度かありました。いけないとはわかっていても、なかなかやめることができませんでした。でも、交通安全教室を受けて、私がしていた行為は本当に危険なことだったんだと感じました。
- ・私は自転車通学なので、自分が気を付けることで自分や周りの命を守ることにつながるんだと思いました。自分の自転車のマナーを見直して、少しでも事故を起こしたり巻き込まれたりする可能性を減らしたいと思いました。
- ・自分は学校へ自転車で登校する際、工業団地を通るので、大きなトラックが横を通りますが、トラックからの死角を意識しながら漕いだことはありませんでした。巻き込み事故もよくニュースでは聞きますが、自分も事故ととなり合わせになっているという自覚は無かったので、これからは十分注意して運転しようと思いました。

平成 29 年度には、県立高等学校 2 校において実施する予定である。

② 「交通安全教室指導者講習会」の実施による教職員のスキルの向上

平成 28 年 6 月 14 日に教職員を対象にした研修会を行い、115 人の参加があった。

日本交通安全教育普及協会から講師を招き、「学校(幼・小・中・高)における危険予測を取り入れた交通安全教育の効果的な指導法」と題した講演会を実施した後、効果的な自転車交通安全教育の実践についてのシンポジウムを行った。

平成 29 年度は、8 月 7 日に自転車交通安全教育について研修会を実施する。

③ 自転車の安全利用を盛り込んだ、交通安全教育指導上の留意事項の作成

県警察本部交通企画課や交通戦略課、市町教育委員会等の関係機関で組織する滋賀県子どもの安全確保に関する連絡協議会において、「滋賀県の学校・園における交通安全教育～危険予測を中心とした、事故に遭わない交通安全教育の充実～」(別添リーフレット)を作成した。幼稚園から高等学校において、発達段階に応じた系統的な交通安全教育の内容や、交通安全教育指導上の留意事項等を解説している。4月には、県内幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に配付する。保健体育課のホームページにもアップし、必要などきに見てもらえるように周知する。

④ 関係機関との連携による交通安全教育の推進

滋賀県子どもの安全確保に関する連絡協議会においては、県警察本部交通企画課からの「自転車運転指導警告票交付状況」の情報提供を受けて、各市町教育委員会の指導のもと、各校で実施している効果的な交通安全教育についての情報交換等を実施している。

また、学校から報告があった児童生徒の交通事故報告の集計を定期的にフィードバックし、各校における交通安全教育に活用している。

2. 周知・広報・啓発の成果と今後の取組

① 県内校園長を対象とした説明会の実施

県内幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の校園長を対象とした「学校の危機管理 トップセミナー」を実施し、自転車条例の内容の周知や、自転車運転指導警告票の説明を行った。平成29年度は4月27日に開催し、配布する留意事項について周知徹底を図る。

② 「教育しが」を利用した保護者への周知

「教育しが」6月号において、自転車条例の周知や、学校での自転車運転安全教育の紹介を行い、10月号では自転車損害賠償保険等への加入義務について周知した。

「教育しが」に対する保護者の感想

- ・中学生になって、毎日通学に自転車に乗るようになったので、学校で子供達に教えて頂ける機会が増えるといいです。家でも話をしますが、みんなの意識がたかまる事が大切だと思います。
- ・最近では自転車通学する中高生が多いですね。そんな中、実際に自分たちの目で再現事故を見たりヘルメットを被って登校している写真を見ると私も日頃交通ルールを守らないといけないと思いました。
- ・以前より自転車保険は入っていたが、義務化されることは知らなかった。近くの人や友人 親戚にも注意を呼びかけたい。
- ・「自転車損害賠償保険の加入義務について」の記事はタイムリーでした。10月から義務化されることは知っていましたがつい後回しになっていたもので、これを機に賠償保険に加入しました。また同時に子供と自転車事故に気を付けるように話し合いました。
- ・小学2年生の娘の自転車での行動範囲が広がり、事故にあわないように気をつけるよう言い聞かせてはいますが、被害者ではなく加害者になることもあるんだ！ちゃんと保険に加入しなきゃ！と保険の重要性を知りました。

2月号では家庭における交通安全教育に活用できる教材を紹介したところである。平成29年度も定期的に掲載し、啓発に努める。

③ しが学校支援センターによる連携授業の推進

学校教育活動において、企業・団体等が提供する専門的な知識や技能を活かした学習支援メニューを取り入れるため、企業等と学校間のコーディネートを行い連携授業を推進している。

交通安全教室等の実施 4メニュー

平成28年度実績 16校(園) 児童生徒数 2,974人(2月末現在)

交通安全教室等の児童生徒の感想

- ・交通安全教室で、車の死角や自転車のルールなど、その他いろいろな注意することなどを学ぶことができ、すごくよかったです。今回の授業で改めて気をつけなければいけないことがわかりました。
- ・私は、自転車に乗るときは、今までで左右確認はしていたけれど、後ろは確認していなかったので、これからは後ろも見たいと思いました。
- ・今日のシミュレーターのように自分の安全だけでなく、周りの人の安全も守れるような人になりたいと思いました。
- ・ぼくは3年間自転車で通学するので、今日学んだことに気をつけて登下校したいです。
- ・自転車の保険を知らなかった。保険の大切さを教えてもらいました。
- ・事故を起こした時の謝罪金や罰則の話聞き、怖いと思いました。
- ・聴覚障害の自転車ルールを初めて知りました。

交通安全教室等の教員の感想

- ・トラックの死角や制動距離の長さ、自転車の安全な乗り方、横断歩道の渡り方など、低・中・高学年に分け、それぞれの発達段階や実態に応じた学習をすることにより、子ども達も安全への意識を高めることができた。

④ 出前講座メニューの情報提供

地域等における生涯学習の機会として活用できるよう、団体等が行う出前講座のメニューを情報提供している。(公民館・自治会等で開催)

自転車の正しい乗り方等交通安全に関する講座 2メニュー

⑤ 視聴覚教材の貸出

地域や学校等で利用可能な視聴覚教材の貸出を行っている。

交通安全に関する教材 所蔵数8本(平成28年度 2本購入)

平成28年度貸出 3件(2月末現在)

⑥ 条例に関するチラシ・ポスターの配付、街頭啓発

県内幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校へ、条例の概要を紹介したチラシとポスターを配布し周知を図るとともに、県立学校等での街頭啓発を行った。

⑦ 作文・ポスターの公募

警察庁が主催する交通安全ファミリー作文コンクールやジェイ・ディ共済のSDD全国こども書道コンクール、毎日新聞社の交通安全スローガンやポスターコンクールの公募を周知した。

⑧ 賠償責任保険への加入について

平成 28 年 7 月 5 日付けで市町教育委員会、県立・国立私立学校あてに文書を発出し、保護者に対して条例第 10 条(家庭および地域における自転車交通安全教育等)、第 14 条(自転車損害賠償保険等への加入)を周知すること、学校では、危険予測・回避の能力を育成し、事故の未然防止に努めていること、近隣県において高額賠償を負う事案も発生していること等を指導することを改めて指導した。

市町教育委員会においては、中学生の保険加入費を負担・一部補助したり、中学生の加入状況を確認したりするなど、それぞれ工夫して取り組んでいる。それらの状況を、滋賀県子どもの安全確保に関する連絡協議会において情報共有している。

交通安全教育を支援する機関・企業等

機関・企業・団体名	テーマ	対象
一般社団法人日本自動車連盟滋賀支部	JAF交通安全教室	小 中 高
一般社団法人日本自動車連盟滋賀支部	JAFドレミぐーぶ滋賀 交通安全教室	幼
一般社団法人日本損害保険協会近畿支部	通学路(校区内)における安全マップ作り	小
公益財団法人滋賀県交通安全協会	楽しく学ぶ交通安全教育	幼 小 中 高
佐川急便株式会社	さがわきゅうびん交通安全教室・環境(物流)授業	幼 小
ヤマト運輸株式会社滋賀主管支店	こども交通安全教室	幼 小 中 高

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課「学校支援メニュー」より

地元の自動車学校と連携して交通安全教室を実施している学校もあります。

まずは、[におねっと](#) [検索](#) [Click!](#) 滋賀県学習情報提供システム「におねっと」は、県内の学習情報を紹介するサイトです。

「自転車安全利用指導員」による講話や自転車シミュレーター等による交通安全教室など、発達段階に応じて対応していただけます。

活用できるDVDや教材等例

小学校教職員
研修資料(DVD)



(平成21年3月 文部科学省)

中学校・高等学校教職員
研修資料(DVD)



(平成22年3月 文部科学省)

自転車を安全に利用するために
(リーフレット)



小学生用
(平成28年6月 交通戦略課)



中学生・高校生用
(平成27年2月 交通戦略課)

滋賀県交通戦略課のホームページからダウンロードできます。

小学生向け交通安全教育動画(DVD)
基本編(1~3年) 発展編(4~6年) 保護者編



(平成28年3月 JA共済)

生徒向け
自転車交通安全教室動画(DVD)



(平成25年3月 JA共済)

交通事故被害対応シミュレーション
(プレゼンテーション)



(平成29年3月 保健体育課)

スタントマンが交通事故を再現する「スケアードストレイト技法を用いた交通安全教室」の動画やその他授業で活用できる動画、ワークシートが収録されています。それぞれJA共済ホームページよりダウンロードができます。

DVDや紙芝居等の貸し出し

機関・団体名	連絡先
におねっと(滋賀県学習情報提供システム)(DVD)	077-528-4652
滋賀県土木交通部交通戦略課交通安全対策室(DVD・紙芝居)	077-528-3682
滋賀県警察本部交通部企画課(DVD等)	077-522-1231(代)
公益財団法人滋賀県交通安全協会(DVD)	077-585-2750

交通安全クイズ
(内閣府)



自転車交通安全クイズ
(交通戦略課)



滋賀県の学校・園における交通安全教育

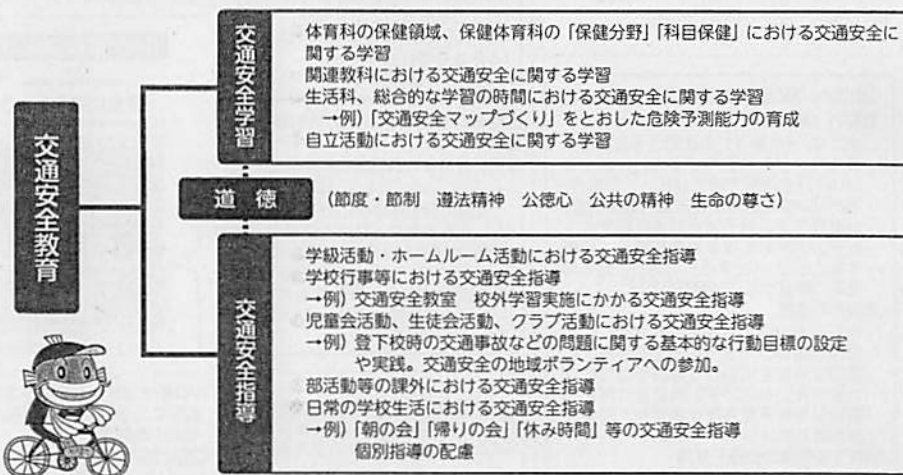
～危険予測を中心とした、事故に遭わない交通安全教育の充実～

交通安全教育の目標

幼稚園	基本的な交通ルールを遵守し、交通マナーを実践する態度を習得させるとともに、日常生活において安全に道路を通行するために必要な基本的な技能及び知識を習得させる。
小学校	歩行者及び自転車の利用者として必要な技能と知識を習得させるとともに、道路における危険を予測し、これを回避して安全に通行する意識及び能力を高める。
中学校	日常生活における交通安全に必要な事柄、特に、自転車で安全に道路を通行するために、必要な技能と知識を十分に習得させるとともに、道路を通行する際は、思いやりをもって、自己の安全ばかりでなく、他の人々の安全にも配慮できるようにする。
高等学校	日常生活における交通安全に必要な事柄、特に、自転車の利用者として安全に道路を通行するために、必要な技能と知識を習得させるとともに、交通社会の一員として交通ルールを遵守し自他の生命を尊重するなど、責任をもって行動することができる健全な社会人を育成する。
特別支援学校	幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の指導内容を踏まえ、児童生徒等が自らの障害や心身の発達の状況を理解するとともに、個々の児童生徒等が持っている力を発揮し、交通事故から積極的に自らの身を守る態度を養う。

(参考文献) 平成28年度 文部科学省交通安全業務計画(文部科学省 平成28年6月) 「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育(文部科学省 平成22年3月)

学校教育活動全体を通じた交通安全教育



(参考文献) 「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育(文部科学省 平成22年3月)

交通安全教育指導上の留意事項

- ① 学校安全計画や、体育科・保健体育科、生活科、総合的な学習の時間、学級(ホームルーム)活動年間指導計画に位置付け、発達段階に応じた、系統的な交通安全教育を推進する。
- ② 家庭及び関係機関・団体等との連携・協力のもと、交通安全教育を推進する。
- ③ 知識や技能の習得とともに、道路における危険を予測し、回避する意識及び能力を高める「危険予測学習」を推進する。
 - ・文部科学省のDVD「安全に通学しよう」「安全な通学を考える」の有効活用
- ④ 事故の未然防止とともに、事故遭遇時の対応能力を高める。
 - ・例えば、被害に遭った際の対応、事故目撃時の通報や応急手当等
- ⑤ 自転車事故の損害賠償事例から、加害事故を起こした場合の責任を理解する。
- ⑥ 学習した内容を積極的に家庭に発信するなど、保護者の関心を高める工夫をする。
 - ・ヘルメット着用の有効性や自転車損害賠償保険への加入などについての啓発

発達段階に応じた系統的な交通安全教育

各発達段階で指導すべき事項に合わせて、文部科学省のDVD「安全に通学しよう」(小学校、特別支援学校配付)「安全に通学を考える」(中学校、高等学校・特別支援学校配付)の内容を整理しました。DVDの有効活用をお願いします。
このDVDは小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に配付されています。

項目	幼稚園	小学校1・2年	小学校3・4年	小学校5・6年	中学校	高等学校
歩行者・交通社会の一員としての学習	<p>歩行者用の標識 交通事故の原因となる危険な行動</p> <p>交通安全教室の実施</p> <p>歩行者の通る所 歩道、路側帯、道路の右側</p> <p>横断の仕方 信号機の種類と意味、青信号でも右左の確認、変わりそうときは次の青信号を待つ、信号機がない場合(よく見渡せる場所、右左の安全を十分に確認、停止した車両以外の車両の動きにも注意)</p> <p>踏切の通り方 立ち止まり右左の安全を確認 雨天時の歩き方 前が見にくくなるような傘の差し方をしない</p> <p>バスや自動車の乗車時</p> <p>シートベルトやチャイルドシートの着用 車両の直前・直後の横切りの禁止</p>	<p>歩行者用の標識</p> <p>交通安全教室の実施</p> <p>具体的な行動基準(どこで止まり、どのように車を見て、安全を確認するのか?)を、実際にやってみます。</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「どろろのあるきかた」 ・歩道と路側帯 「おうだんほどのわたりかた」 ・止まる 見る 確かめる 「とびださないために かんがえること」 ・止まる 見る 確かめる 「しんごきのあるこうさてん」 ・青信号・点滅・赤信号 ・信号を待つ場所 「みえない「まがりかど」」 ・止まる 見る 確かめる 「みえない「くるまのかげ」」 「ほどどうにあるいているとき」 ・店に出入りする車を確認する 「ふみきりのわたりかた」 ・遮断機 警報器</p>	<p>歩行者用の標識・表示 夜間に歩く場合 目立つ色の服装や反射材</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「横断歩道をわたる」 ・止まる 見る 確かめる ・手をあげる目的 「「止まる 見る たしかめる」をわすれるとき」 「ルールを守るのは自分」 「まとめ「横断を考える」」 (ワークシート)</p> <p>児童や地域の実態に応じ、右の自転車安全利用五則を参考に自転車の安全指導を行う。</p> <p>この段階で自転車での行動範囲が急速に広がり、自転車事故被害が増えます。</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>安全に通学しよう -自分で考える、みんなでやる-</p> <p>児童の安全な通学のための教育教材として各小学校、特別支援学校、教育委員会に配付されています。 交通安全以外にも、生活安全(防犯)、災害安全(防災)の動画もあります。いずれも短時間なので、繰り返しの会などでも活用できます。</p> <p>(平成25年3月文部科学省)</p>	<p>幼児、低学年児童、高齢者および視覚・身体の不自由な人の安全 小さい子や高齢者の行動特性、白杖や黄色い杖、盲導犬および点字ブロックなどの意味、困っている人へ手を貸す 事故被害に遭ったら 集団登下校のリーダーとして</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「歩行者の安全も考える」 ・歩行者優先(高齢者・小さい子ども)の行動予測)</p> 	<p>交通社会の一員としての自覚 小学生や地域からどのように見られているのか 交通事故の責任 加害責任と損害賠償、保険加入義務化 交通安全活動への参加 交通安全活動への参加 生徒会活動、警察や交通安全協会との連携、地域の小学生や幼稚園への啓発 幼児、児童、高齢者および視覚・身体の不自由な人の安全 危険な所で困っている人が安全に通学できるように手を貸すなど、自ら進んで保護する 応急手当 事故被害に遭ったら</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「歩行者の安全も考える」 ・歩行者優先(高齢者・小さい子ども)の行動予測)</p>	<p>交通社会の一員としての自覚 障害者・高齢者等から自分たちはどのように見られているのか 交通安全対策の概要 交通事故を防止するための施策 交通社会の一員としての自覚 道路でははならない行為、周囲の人の迷惑になる行為等の理解 運転者の責任 高度の注意義務、交通事故発生時の民事、刑事、行政上の責任 交通安全活動への参加 生徒会活動、警察や交通安全協会との連携、地域の小学校や幼稚園への啓発 応急手当 免許取得に向けて</p> <p>(DVD)安全に通学を考える</p> <p>まずは、自分のこと、地域のことを考えてみよう(ワークシート) ・そう言えばある!「ヒヤリ」「ハッ」とした経験 気持ちを意識してみよう!(動画、ワークシート) ・ストレス診断テスト・「ふだんの自分」の心理テスト・「焦り」をコントロールする 地域の安全を守る役(動画、ワークシート) ・子どもは見ている・見えている世界が違う・他人の安全を守る 自転車の賠償責任、点検・整備等について(動画・ワークシート) ・道路標識と法律</p>
	自転車安全利用の学習	<p>【幼児への交通安全教育留意事項】 指導の「具体性」 例えば、「止まる」の大切さを言葉で伝えても、どの位置で止まるかが幼児には十分に理解できません。この場合、モデリングによる学習方法(観察学習)が有効です。お手本となる行動を大人が示し、子どもはそれを観察し、模倣することで、「止まる」という行動を具体的に学習することができます。 家庭との連携 自転車利用時のヘルメット着用や、幼児用座席のシートベルトの着用等、幼児の交通安全における保護者の役割は大変大きいものです。保護者に対する研修会や親子交通安全教室などの実施が有効です。 潜在する危険の認知・予測 しばしば幼児の交通事故にみられますが、道路の向かい側に保護者や友達を発見すると、車の往来に関係なく一目散に走り出してしまう。交通場面には、隠れた危険が潜んでいるので、実際の道路場面はもとより、スライドや絵などを用いて、潜在する危険を認知・予測する教育は有効です。 教材の工夫 紙芝居や絵本の読み聞かせ、人形劇、DVD等の視聴覚教材の利用、ゲストティーチャーの招聘など、短時間で効果的な方法で指導します。</p>	<p>道路外の安全な場所での自転車運転練習 体格に合わない自転車の乗用禁止</p> <p>児童の安全な通学のための教育教材として各小学校、特別支援学校、教育委員会に配付されています。 交通安全以外にも、生活安全(防犯)、災害安全(防災)の動画もあります。いずれも短時間なので、繰り返しの会などでも活用できます。</p>	<p>DVD等を活用した危険予測学習 校区にある「見通しの悪い交差点」などの危険箇所 交通安全マップづくり</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「まとめ「おうだんをかんがえる」」 (ワークシート)</p> <p>DVDで学んだことをもとに、ワークシートを用いて危険予測の学習を行います。</p>	<p>自転車交通安全教室の実施</p> <p>自転車指導警告票交付状況の活用</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「自転車で道路を走る」 「「止まる 見る 確かめる」を忘れるとき」 「歩道を走っているとき」</p>	<p>自転車交通安全教室の実施</p> <p>自転車指導警告票交付状況の活用</p> <p>(DVD)安全に通学を考える</p> <p>自分の乗り方は安全か?(動画、ワークシート) ・見通しの悪い交差点・一時停止の標識のある交差点・歩道での走行 ・信号のある交差点の横断・朝の校門付近・夕暮れの帰り道 自転車の賠償責任、点検・整備等について(ワークシート) ・事故を防ぐにはメンテナンスも必要</p>
危険予測・危険回避の学習	<p>DVD等を活用した危険予測学習 校区における危険予測学習 交通安全マップづくり</p> <p>(DVD)安全に通学しよう</p> <p>「急に方向を変えない」 「見通しの悪い交差点」 ・「止まれ」の標識に従う 「危険を予測する」</p>	<p>DVD等を活用した危険予測学習 校区における危険予測と具体的な回避方法 交通安全マップづくり</p> <p>(DVD)安全に通学を考える</p> <p>危険を予測する力をつける! (動画、ワークシート) ・難易度★から★★★★までの18場面</p>	<p>DVDで危険予測の練習をした後、校区の画像を使って危険を予測し、その回避方法(どこで止まり、どのように車を見て、安全を確認するのか?)を交通安全マップにまとめます。</p>	<p>DVD等を活用した危険予測学習 校区における危険予測と具体的な回避方法 交通安全マップづくり</p> <p>(DVD)安全に通学を考える</p> <p>生徒の安全な通学のための教育教材として各中学校、高等学校、特別支援学校、教育委員会に配付されています。 たくさんのワークシートも収録されているため、そのまま授業で活用できます。</p> <p>(平成24年3月文部科学省)</p>	<p>(DVD)安全に通学を考える</p> <p>安全に通学を考える -自分で考える、みんなでやる-</p> 	

※特別支援学校における留意事項…交通安全は日常の社会生活をする上での基本的な事項であり、直接、生命にかかわることなので、児童生徒等の実態を的確に把握し、登下校の場だけでなく、その状況に合わせて指導する必要があります。

《参考文献》交通安全教育指針 普及版(財団法人全日本交通安全協会 平成27年5月)「生きる力」をなくむ学校での交通安全教育(文部科学省 平成22年3月)

道路環境の整備に関する取組状況

1. 自転車歩行者道の整備

- 平成 28 年度は、自転車歩行者道 7.5km について整備を実施。
- 平成 29 年度は、約 5km の整備を予定。

2. 街中における安全対策(車道への路面標示)

- 平成 28 年度は、彦根市 (駅前)、守山市 (吉身) の 2 市で矢羽根等の整備を行った (合計 1.7km)。
- 平成 29 年度は、大津市、草津市で合計 2km の整備を予定。



(一) 彦根港彦根停車場線
彦根市元町付近

3. ビワイチ関連の道路環境整備

①コースの維持管理

- 平成 28 年度は、湖周道路の除草を 2 回実施するなど維持管理の強化を図った。

②コースの見直し、追加

- 平成 28 年度は、大津市と調整しコースの追加を行った (日吉大社～三井寺間の約 9km)。

③矢羽根の設置と案内整備 (設置予定の県管理道路 約 100km)

- 平成 28 年度は、長浜市、米原市域で約 22km 区間の矢羽根、ロゴマークの整備を行った。
- 平成 29 年度以降は、唐橋から近江大橋間など順次整備を行い、平成 30 年度中には整備が終わるように取組を進める (残り約 80km)。
- 現在、サイクリングマップのリニューアル (多言語化;中国語、英語) に取り組んでいる。



(主) 木之本長浜線
長浜市木之本町赤尾付近

④自転車走行空間整備 (道路拡幅)

- 平成 28 年度は、長浜市南浜、近江八幡市岡山、守山市今浜の 3 箇所 (約 2.2km) で拡幅事業に着手。現在、測量設計を実施中。
- 平成 29 年度は、工事に着手し拡幅整備を進める。

4. 道路環境整備の方向性

- 環境整備を進めるにあたり、来年度見直し予定のアクションプログラムに反映していくとともに、国や市町とも連携しながら取組を進める。

滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例に基づく取り組みについて

1. 現在の取組状況

(1) ビワイチ観光の魅力発信

①「ビワイチ」サイクルツーリズムロゴの作成

- ・パンフレット、グッズ等に活用
- ・「ビワイチ」認定グッズ・土産商品の開発促進・PR事業募集(2/13~3/15)

②学生による「ビワイチ」旅プランコンテストの実施

テーマは「1泊2日のビワイチサイクリング」

- ・募集(7/1~10/14)72件(個人71件、グループ1件)件の応募
- ・発表(12/19)知事による表彰

③情報発信

- ・BVB「滋賀県観光情報」にビワイチサイクル特集ページを作成中(3月末)
- ・10/22 テレビ滋賀プラスワン「“ビワイチ”でめぐる日本遺産」
- ・11/6 台北国際旅行博でのトッププロモーション
- ・11/14 第3回滋賀クリエイティブフェア「ビワイチ」勝手にPRポスターアワード
- ・1/31 在阪メディア・旅行会社各社へのプレゼン(歴史街道推進協議会)
- ・2/20、3/20 自転車雑誌(サイクルスポーツ)での特集ページ2号連続掲載
- ・3/1 県広報誌『滋賀プラスワン』掲載
- ・3/4・5 サイクルモードライド(万博公園、来場者17,911名)への出展
- ・3/11・12 びわ湖一周ロングライド(長浜発着・参加者1,789名)
- ・3/14 OVE中之島(シマノのライフスタイルショップ)でのビワイチイベントへの協力
- ・その他雑誌等(るるぶ滋賀、おでかけmoa、Rusc、滋賀リビング新聞社)

④ビワイチツアー造成促進

- ・台湾の中華大学、テレビ局、旅行会社、キーパーソン等の招聘による誘客

(2) 自転車観光拠点の整備

①サイクルサポートステーション整備促進(目標100ヶ所)

- ・10/8(土)サービス開始。3月1日現在128ヶ所

②サポートステーションの質向上のための説明会開催

- ・9/15・23・26、1/25、2/1、3/15

(3) 自転車観光を楽しめる環境づくり

①自転車での観光ルートの策定(7地域)

- ・初心者から上級者まで、一日かけてお楽しみいただけるルート(ビワイチ・プラス)
- ・BVBホームページと「ぐるっとびわ湖サイクリンマップ」にて提供予定(3月末)

②サイクリスト歓迎の宿

- ・びわこビクターズビューローとJTBるるぶトラベルとの連携で、宿泊プラン等の情報を提供

③サイクルツアーガイドの育成

- ・ガイド講習会を座学と実走で実施(10/25、11/15、12/10・11)



BIWAICHI
ビワイチ



(4) 自転車利用環境の向上

①米原駅サイクルステーションの整備 (10/8 (土))

- ・米原駅東口の近江鉄道入口に設置 ※県・米原市連携
- ・1月～2月 びわ湖大津プリンスホテルでの冬季貸出し試行

②途中返却回収システム (10/8 (土))

- ・民間運送会社との連携により、途中返却された自転車の回収システムを構築
- ・彦根駅前、木ノ本駅、マキノ駅前、近江舞子駅前、ラフォーレ琵琶湖など7か所



(5) 湖上交通等を活用した周遊環境構築

①自転車搭載船の運行促進 (予約制)

- ・ビワイチサイクルクルーズ (オーミマリン) 9/24～10/30、3/4～19 の土・日
彦根港⇄竹生島⇄マキノ 棧橋 / 彦根港⇄守山ピエリ港⇄長命寺港⇄今津港
- ・大津サイクルクルーズ (琵琶湖汽船) 4/1～12/4、3/12～3/31 の毎日
大津港→大津プリンス→びわ湖大津館→大津港
- ・漁船タクシー (守山市) 7/2～11/5 (個人・土日のみ)、11/30 (貸切・平日可)
守山港→長命寺港→大溝港



2. 平成 29 年度の取組予定

(1) ビワイチ推進総合計画の策定

- ・「ビワイチ」を安心・安全に楽しめるよう、ソフト・ハード整備を含め、多様な主体が協働して効果的に施策を展開し、相乗効果を高める指針を策定する。

(2) ビワイチ観光の魅力発信

- ・広報媒体、イベント出展、キーパーソンの招聘などターゲットを意識した情報発信
- ・招聘事業の効果として4月以降に台湾からのツアー受入れ (現時点で4月に4件)
- ・中華大学観光学院にて6月に設立される旅行会社でPRや商品販売予定

(3) 自転車観光拠点の整備

- ・サイクルサポートステーションの整備 (目標 200 か所)

(4) 自転車観光を楽しめる環境づくり

- ・サイクルツアーガイドの養成
- ・タンデム自転車の利用、電動アシスト自転車による周遊に関する研究

(5) 湖上交通等を活用した周遊促進 (自転車搭載船の定期運行)

- ・ショートカットクルーズ (彦根港⇄竹生島⇄マキノ 棧橋) オーミマリン
- ・大津サイクルクルーズ (大津港→におの浜観光港→柳が崎湖畔公園港→大津港) 琵琶湖汽船

■ロゴを活用したビワイチ啓発グッズ



(ロクブンノイチ野帳にロゴを箔押し)

■サイクリスト歓迎の宿 (るるぶトラベル)



■学生による「ビワイチ」旅プランコンテスト 最優秀賞「サイクリングでめぐる滋賀の50/100」

ビワイチ賞
「われは湖(うみ)の子～近江の風になる～」
白州正子さんの代表的著書に記されている、代表的なスポットを巡れる旅プラン。
観光とサイクリングをちょうどよい割合で楽しみ、頭も身体もしっかり動かせる企画。

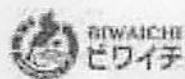
湖岸道路から離れて、宿へ

- マキノサニービーチ 10分
#4時前25分 ヴィラ山水のホテルで右折①。
- マキノ駅越え、R161の一本手前の道へ左折②
- 知内川に行き当たったところで右折しR161の下をくぐり③
- 次の橋で知内川を渡り高島市役所前で右折④
- さらに右折して⑤メタセコイア並木へ⑥:30分 #4時前55分

最優秀賞
「サイクリングで巡る琵琶湖 50/100」
滋賀県にある 152 件の「〇〇100 選」の中から、自転車の利便性を活かして巡れるコースを設定。2 日間で 100 選のうちの 50 選を自転車で行く。
東近江エリア、湖東エリア、湖北エリアという滋賀県内約 3 分の 1 を巡れるプラン。

優秀賞
「自転車で行く白洲正子ゆかりの地～近江山河(サイクリング)抄～」
白州正子さんの代表的著書に記されている、代表的なスポットを巡れる旅プラン。
観光とサイクリングをちょうどよい割合で楽しみ、頭も身体もしっかり動かせる企画。

自転車での観光ルート(ビワイチ・プラス)の検討状況



エリア	テーマとルートの内容	距離	標高差
大津	①「歴史遺産の道」大津歴史の道 01 坂本・日吉大社・近江神宮・大津宮・三井寺・琵琶湖疏水	12.2km	77m
大津・甲賀	②「歴史遺産の道」唐橋から信楽へ 唐橋を起点に、石山寺、南郷、大石を経て信楽へ、大戸川を経て瀬田へ戻る	53.1km	266m
南部	③「古道をゆく」矢橋道と志那街道 矢橋港から東海道・中山道を経て志那街道で湖岸へ	46.0km	113m
甲賀	④「古道をゆく」東海道と杣街道ー甲賀を巡る二つの街道 貴生川駅を起点に油日神社・椋野寺を經由して東海道と杣街道をつなぐ	58.5km	214m
湖東・東近江・甲賀	⑤「サイクルトレイン」サイクルトレインで往こう！ 米原駅から多賀大社・湖東三山・永源寺・日野を経て貴生川駅へ	74.9km	203m
湖東・東近江	⑥「歴史遺産の道」特別史跡を往くー安土城と彦根城 ふたつの城と周辺の歴史遺産を中山道と朝鮮人街道でつなぐ	51.4km	171m
湖北	⑦「古道をゆく」中山道と北国脇往還 米原駅から中山道柏原宿、さらに北国脇往還で姉川古戦場、小谷城から木ノ本駅へ	51.4km	121m
高島	⑧「絶景サイクリング」雲海と鯖街道 マキノから朽木小入谷で雲海の絶景へ鯖街道を通してラフォーレ琵琶湖へ	92.5km	422m



※ルート情報の提供について

「ぐるっとびわ湖サイクルライン」マップの改訂版とWEBで提供【3月末提供予定】